

ちよこつと
お助け、出勤中!

福島お助け ネットワーク



「お助けネットワーク事務局」
〒553-0001 海老江6-2-22 福島区社会福祉協議会(あいあいセンター)
☎6454-6339 FAX 6454-6331 月～土 9:00～17:30(祝日・年末年始除く)

福島お助けネットワークは、電球交換などの軽微な家事、病院の付き添いなど、暮らしの中のちょっとした困りごとを住民同士で助け合う活動です。
介護保険サービスや自立支援サービスなど、公的なサービスの対象にならないけれど、「ちょっと困った」を感じている方を、サポーター(有償ボランティア)がお助けします。
※専門的な知識が必要なことや危険な作業は除きます。

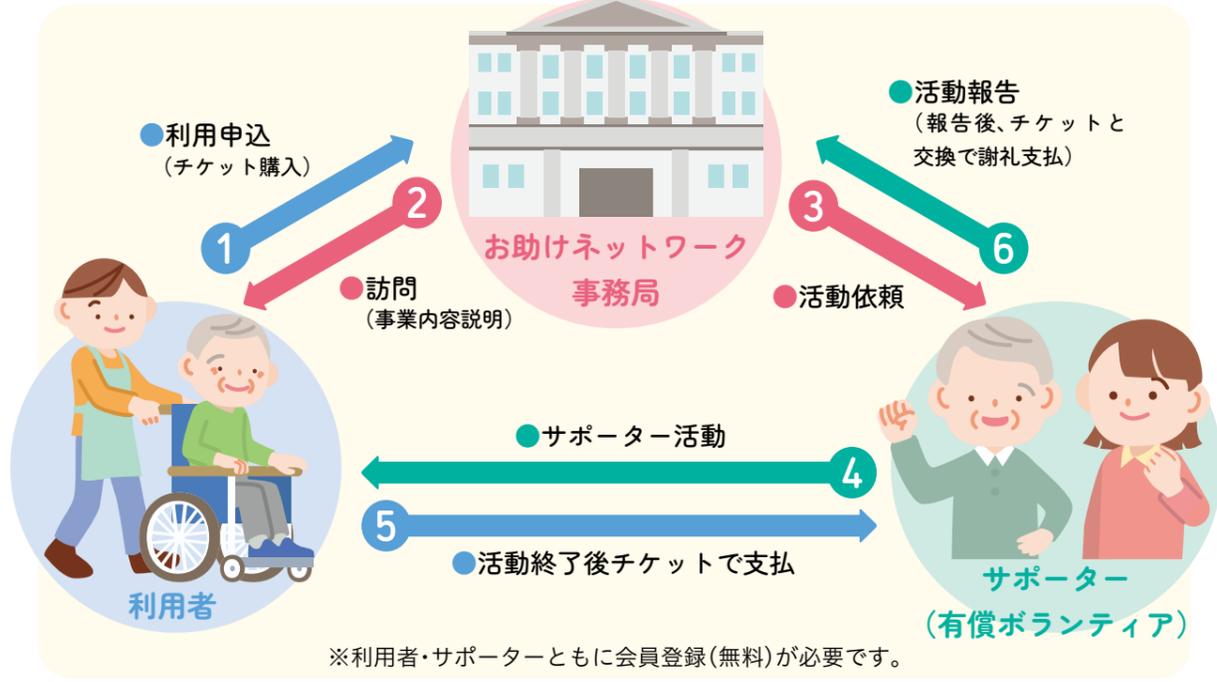


「なこみちゃん」
福島区社会福祉協議会
マスコットキャラクター

福島お助けネットワークは「**チケット制**」で運営しています

- 一般家事等の活動……300円/30分
- 家具移動など負荷のかかる活動……600円/30分

※チケットは1枚からご購入いただけます。
※チケットの有効期間は年度ごと(4月～3月末まで)となりますので、ご注意ください。



困ったなあ…
利用するには? 対象 区内在住の65歳以上の方または障がいのある方



お手伝いしたい!
サポーター(有償ボランティア)になるには? 対象 福島区近隣等に在住・在勤・在学の方



サポーターになりませんか?

サポーターのみなさんに自分のできる範囲でお手伝いいただいています。仕事の合間や、授業のあと、休みの日など、短い時間でも大丈夫です。ぜひ、お問い合わせください!

気になる疑問を聞いてみました Q & A

サポーターってどういう人になるんだろう? どうしてサポーターをするんだろう? 若手サポーター Aさん・シニアサポーター Bさんのお二人に伺いました。

Q サポーターを始めたきっかけは何ですか?
Aさん コロナ禍でやむを得ず仕事ができない時間を有効活用しようと思って始めました。
Bさん 私はお助けネットワークを利用しようと思って事務局に行ったら、高齢でも話し相手ならできるからってサポーターにも登録したのよ。

Q サポーターをしてよかったことは?
Aさん いろいろな人に出会えたことです。世代の違う人と話をして勉強になりました。
Bさん 年をとっても人のためにできることがあるというのは、やりがいがあるいいですね。

Q これからサポーターになりたい人に一言お願いします。
Aさん 楽しいし充実しています。ぜひ楽しみながら活動してください!
Bさん サポーターは年齢に関係なくできるので、若い人も高齢者も活躍できますよ。

ありがとうございました!
Aさん Bさん